



## 福島県弁護士会犯罪被害者委員会委員長に就任して

福島県弁護士会犯罪被害者委員会  
委員長 弁護士 藤井和久



平成28年度福島県弁護士会犯罪被害者委員会委員長に就任しました弁護士の藤井和久と申します。ふくしま被害者支援センター(以下「支援センター」)の理事にも就任させていただいております。当委員会は平成18年に発足し、今年11年目を迎えました。犯罪被害者支援及びそれに関する調査研究を活動内容としており、現在12名の委員で構成されています。

当委員会が発足するまでに、犯罪被害者(その遺族、親族を含む)が犯罪による直接的被害のみならず、種々の被害を受けていることへの認識が広がり、その支援に関する法制度が一定程度整備されました。その中で、個々の弁護士による活動のみならず、犯罪被害者支援を弁護士会としても取り組む決意をしました。当委員会は、主に犯罪被害者支援に精通した弁護士の紹介を行うこと等により、弁護士へのアクセスを容易にし、経済的にもできるだけ負担が少ない支援を目指しています。また、平成26年から支援センターの相談員の方々と当委員会の有志が勉強会を開催し、よりよい支援の在り方を検討しています。その他、犯罪被害者支援に関わる諸機関との意見交換、講師派遣、研修等も行っています。

犯罪被害者支援に関する法制度を理解し、実務において実践するのは弁護士として必要なスキルです。しかし、支援の前提として、被害者の心身の状態に配慮しながら、どのような支援を求められているのかを的確に把握することがまず必要です。この点、犯罪被害者の置かれた立場は千差万別であり、それに応じて支援の内容も多岐にわたることが想定されます。加害者の処罰や損害賠償を求めることは法的支援の典型ですが、真に求められる支援のためには、法的分野を超えて他分野(医学、心理学等)の知見が必要となる場合もあります。また、重大事件や耳目を集める事件においてはマスコミ対応が支援の出発点となることもあるでしょう。

当委員会は、今後も犯罪被害者の権利利益の保護のため、よりよい支援を実現できるよう活動を続けます。また、多様な支援に応えるために、支援センターをはじめ、関係機関との情報交換や連携を行っていくことも重要であると考えます。

今後ともよろしくお願ひします。

# “支援の輪を広げるつどい2016”の開催

11月26日(土)午後1時から、福島市の桜の聖母短期大学マリアンホールにおいて「被害者に優しいふくしまの風運動」“支援の輪を広げるつどい2016”が盛大に開催されました。

このつどいは、当センター、福島県、福島県警察本部の主催で行われ、今回で8回目を数えました。

当県では、犯罪被害者等に対する県民一人一人の共感を得ることにより、社会全体で犯罪被害者等を支える機運を醸成し、犯罪や交通事故のない安全で安心できる地域社会を実現するため、「被害者に優しいふくしまの風」運動を年間を通して展開しています。

この運動の一環として犯罪被害者支援イベント「支援の輪を広げるつどい」を開催し、より一層、犯罪被害者支援に対する県民の方々の意識を高め、犯罪被害者が一日でも早く平穏な生活を取り戻せるようにすることを目的としています。

つどいでは、はじめに主催者の当センター理事長、県知事(代理)、県警察本部長からの挨拶、来賓の県議会議長(代理)、県公安委員会委員長(代理)から祝辞をいただいた後、第1部では、「命の大切さを学ぶ授業」作文コンクールの優秀作品の表彰を行いました。

第2部では、兵庫県在住で神戸連続児童殺傷事件被害者遺族の土師守さんから「途切れない支援の重要性について」の演題で基調講演があり、「事件後に被害者遺族がおかれた状況を説明し、被害者遺族を守る必要性」を参加者に呼び掛けた。第3部は、被害者支援コンサートが行われ、美しい歌声、演奏を会場いっぱいに披露されました。

会場の設営や進行等にご協力をいただいた桜の聖母短期大学、大原看護専門学校、福島看護専門学校のボランティアの皆様、ありがとうございました。

多くの方々からご支援をいただき、つどいが成功裡に終了できましたことに感謝と御礼を申し上げます。



理事長あいさつ



作文コンクール表彰



土師さん基調講演



# 各種研修会



## 全国被害者支援ネットワーク主催 北海道・東北ブロック質の向上上半期研修会

平成28年6月30日～7月1日、福島市・ホテル福島グリーンパレスにおいて「平成28年度北海道・東北ブロック質の向上上半期研修会」に、支援活動員4名を参加させました。

参加者は、研修の受講者は、「大変参考になった。今後、自信を持って活動出来る。」等の言動がありました。

## ◎全国被害者支援ネットワーク主催「支援連絡会議」

平成28年8月5日～6日、東京において、「平成28年度全国被害者支援ネットワーク支援連絡会議(情報交換会)」に、事業局長が参加し加盟団体の参加者と交流を図りました。

## ◎全国被害者支援ネットワーク主催 平成28年度全国フォーラム・全国研修会

9月30日・10月1日～2日、東京において開催された「平成28年度全国フォーラム」・「全国研修会」に7名参加しました。

参加者からは、フォーラムでの被害者遺族(父親)の基調講演を聴取し、「被害者支援の大切さ」を感じ、被害者により添った支援を強く感じた。」等言動がありました。

## ◎センター主催研修

### ○全体研修会

本年度は、

- 第1回 4月12日
- 第2回 7月26日
- 第3回 9月2日
- 第4回 11月15日 に開催しました。

特に、第2回、第3回は、多数の支援員の方の参加を頂き、NNVSコーディネーター 藤田きよ子氏、NNVSコーディネーター 中曽根えり子氏をお招きし、研修会を行いました。



全体研修会

### ○事例検討会

- 第1回 5月17日
- 第2回 7月19日
- 第3回 9月20日
- 第4回 10月18日
- 第5回 11月15日
- 第6回 12月20日 に開催しました。



事例検討会

検討会は、先任の支援員が中心となり各グループに分け活発な意見等が出てきました。

## ◎全国被害者支援ネットワーク主催 課題研修(上級)

平成28年10月17日～19日、大阪において開催された「課題研修上級」に、支援員を参加させました。

## 課題研修上級に参加して(支援員 N・T 50代女性)

実にハードルの高い研修に参加させていただき、感謝を申し上げます。

ふくしま被害者支援センターの現状で、相談電話の件数や直接的支援の件数が多いのかどうかは、1支援員としては分からないが、個々の支援員の質は活動回数に比例する部分もあると実感した。

と云うのは、他県センターからの受講参加者はロールプレイでも淀みのない模擬の支援を行っていたが、皆非常勤の支援活動員で、電話相談・直接的支援の実質的回数は多いと推測された。こなした実数、苦勞してきた実数が身になっていると感じました。

新たな支援員には、より多くの支援の現場を経験する機会が有ればと思いました。それに代わる有効なものひとつがロールプレイだと思うのですが、時間で区切った尻切れになる様なものでなく、一つの事案をとにかく最後までやってみて、その結果を互いに検討したり、専門家の意見・アドバイスを受ける事が有効だと感じました。

ロールプレイを通して得たものからでも、思い込みや自己の経験から来る誤った判断による支援が被害者にとっても、支援者と支援センターにとっても、時に有害にさえなりえるということに気づくのではないかと感じました。

## 「ふくしま被害者支援センター」の研修の感想について (最高裁判所司法研修所第69期司法修習生 Y・K)

犯罪被害者支援に関心を持って法曹を志したこともあり、今回、ふくしま被害者支援センター様をお願いして同センターで研修を受けさせていただきました。

「SACRAふくしま」の開設など、支援の幅が一層広がっていることに驚嘆するとともに、一つ一つの事案について、支援活動員の皆様が「被害者のために何が出来るか」を懸命に議論し合う姿に感銘を受けました。

今回の研修を通じ、犯罪被害者支援に対する法曹の関わり方についても大きなヒントを得られました。今後、法曹として犯罪被害者支援に関わっていけたらと思っています。

ふくしま被害者支援センターの皆様、本当にありがとうございました。





# ❀ 広報活動 ❀

## 車内広報

本年度、上半期から「福島交通電車内(飯坂線)及びバス車内」にポスターを掲示し、下半期から福島交通本社、6営業所内のバス後部(10台)に看板を設置し、当センターの存在と認知度を高めるための広報を実施しております。



バス車内のポスター



電車内ポスター



バス後部看板

## 街頭広報

犯罪や交通事故の被害者への理解と支援を目的として、11月25日(金)から12月1日(木)までの1週間は「犯罪被害者週間」にともない、当センターにおいても警察署、専門学校生等の協力を頂き街頭募金活動を行いました。



11月28日、会津若松市



11月29日、いわき市



11月30日、郡山市

## ボランティア活動員の養成

9月15日から10月31日までボランティア活動員の募集活動を行い、応募者に対する面接を行い、11月21日面接をして被害者支援養成研修受講者8名を決定しました。

### ○ボランティア支援活動員研修

被害者支援養成研修受講者8名を決定し、12月9日からボランティア支援活動員養成研修を開催しております。

8名の方は、2月17日まで全9回の研修に熱心に取り組んでおります。



面接会場



講義

# ふくしま被害者支援センター ～被害者支援活動員を支えてくださる皆様～

皆様からの心温まる善意に感謝を申し上げます。

(平成28年6月1日から平成28年12月31日までの寄付者等)

## 感謝状の贈呈

「犯罪被害者等の支援活動に役立ててほしい。」旨の趣旨で、多額及び永年に渡り寄付を頂いた

- ・福島県遊技業協同組合連合会 様
- ・福島県民共済生活協同組合 様
- ・斎藤運輸工業株式会社 様に感謝状を贈呈しました。



福島県遊技業協同組合連合会

次の方々から賛助会員等として、会費、ご寄付を頂きました。

心からお礼を申し上げます。当センターの活動は、皆様方の温かいご支援に支えられております。

今後とも変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



福島県民共済生活協同組合



斎藤運輸工業株式会社

(順不同・敬称略)

個人 (H28. 6. 1～H28.12.31)							
<b>福島方面</b>	熊田 真市	遠藤 利雄	大山フジエ	織田 裕美	加藤 喜芳	塩田 徹	志賀 正達
鹿野 孝次	柴崎 裕	長沢貴代子	横田 理江	渡邊 武	齋藤 清吉		
<b>福島北方部</b>	齋藤 貴栄	石井 富雄	角田 晶子	高沼 広行	畠 信七	藤田さやか	岩下 一男
渡辺 茂	<b>伊達方面</b>	齋藤 修一	<b>二本松方面</b>	菅野 将尚	菊田 邦夫	鈴木 善治	
<b>郡山方面</b>	渡邊 佳子	足立 龍太	浦山 桂二	小濃みさ子	鈴木 一利	松本美津子	田部千代子
<b>郡山北方部</b>	鬼生田顕英	星 正人	渡部 紅輝	白石田俊幸	鈴木 昭佐		
<b>須賀川方面</b>	国分 宏子	山口 慎吾	佐藤 正彦	<b>白河方面</b>	大山喜代志	小幡 尚一	武藤 裕紀
小櫻 輝	<b>喜多方方面</b>	穴澤 盛之	内藤 恒久	<b>会津若松方面</b>	横山 謙治	<b>会津坂下方面</b>	山本 裕孝
吉田 哲生	<b>猪苗代方面</b>	菅沼 裕子	<b>いわき中央方面</b>	白岩 隆文	菅原 裕介	渡邊 博之	國井 善男
<b>いわき東方面</b>	白岩 陽子	<b>南相馬方面</b>	荒明 徳實				
法人・団体 (H28. 6. 1～H28.12.31)							
<b>福島方面</b>	(一財)福島県自動車会議所	(一社)福島県警備業協会	(一社)福島県警友会	(公社)福島県防犯協会連合会	福島経済同友会	(株)第一印刷	
	(株)日進堂印刷所	福島県自動車販売店協会	福島県レンタカー協会	富士印刷(有)	斎藤運輸工業(株)	福島県民共済生活協同組合	
<b>福島北方部</b>	福島県農業協同組合中央会	陽光社印刷(株)	福島北警察署家族会				
<b>二本松方面</b>	ふくしまの地酒桜酒販代表取締役 佐藤朋主						
<b>郡山方面</b>	(公社)福島県宅地建物取引業協会郡山支部	県南祭礼商業協議会	ゼビオホールディングス(株)	福島県遊技業協同組合連合会			
<b>郡山北方部</b>	(株)アイビーエスサービス	(株)昭和運送店	(株)富久山自動車教習所	中央運輸(株)	福島中央貨物自動車運送(株)	(有)奥羽陸運	
	(株)ナックス	本宮地区出身警察官父兄会	島本運輸(有)	(有)小林物流郡山営業所	南東北総合卸センター協同組合		
<b>須賀川方面</b>	須賀川地区警察官友の会						
<b>白河方面</b>	(株)桜交通	安全運転管理白河事業主会	木村可鍛(株)	白河地区安全運転管理者協会	白河地区交通安全協会	(有)本多自動車工場	
<b>石川方面</b>	東洋シャフト株式会社						
<b>棚倉方面</b>	埴厚生病院						
<b>田村方面</b>	国際ロータリー第2530地区ガバナー 佐久間英一	(医)慶信會石塚醫院					
<b>会津若松方面</b>	喜多方遊技業組合	若松遊技業組合					
<b>会津坂下方面</b>	会津坂下地区安協・安管協・事業主会						
<b>猪苗代方面</b>	安全運転管理猪苗代地区事業主会	猪苗代地区安全運転管理者協会	猪苗代地区交通安全協会				
<b>いわき東方面</b>	容雅会ゴルフコンペ事務局						

※ 個人情報保護を目的としてご芳名は希望される方のみとさせていただきます。



# 犯罪被害者を支援する 寄付型自動販売機の設置に協力を！

当センターでは、被害者支援活動の充実を図るため、活動資金確保の一環として事業主様のご協力により清涼飲料水を販売する被害者支援(寄付型)自動販売機を平成28年12月末現在54台設置されております。

## 被害者支援(寄付型)自動販売機を設置していただいている事業所

～ご協力ありがとうございます～ (平成28年12月末現在) (順不同・敬称略)

伊達物産(株) (伊達市)	(有)勿来新聞サービス (いわき市)	つばめ・ザ・ビーム相馬店 (相馬市)
(株)福島銀行 (福島市)	国際アート&デザイン専門学校 (郡山市)	郡山情報ビジネス公務員専門学校 (郡山市)
森本建設(株) (棚倉町)	特別養護老人ホーム宮川荘 (会津美里町)	総合葬祭(株)あおき (白河市)
盛英自動車(株) (いわき市)	(株)倉島商店 (福島市)	アルファクラブさがみ典礼 (郡山市)
社会福祉法人容雅会 特別養護老人ホーム サニーポート小名浜 (いわき市)	ニチイケアセンター東中央 (福島市)	庄司建設工業(株) (南相馬市)
斎藤運輸工業(株) (川俣町)	関場建設(株) (南相馬市)	日本製紙(株)勿来工場 (いわき市)
猪苗代生コン(株) (猪苗代町)	東信建設工業(株) (猪苗代町)	医療法人 佐原病院 (喜多方市)
大成建設(株)福島復興総合事務所 (福島市)	福島空港運輸(株) (須賀川市)	(株)ホンシュウ本社工場 (鏡石町)
(株)ホンシュウ天栄工場 (天栄村)	(株)ホンシュウ長沼工場 (長沼町)	道の駅南相馬 (株)野馬追の里 (南相馬市)
エリエールプロダクト(株) (いわき市)	(株)アセラ (猪苗代町)	セントラルMEGASTAGE1000 南相馬ジャスマール店 (南相馬市)
相馬港湾運送(株) (相馬市)	オリエンタル白石(株)霊山広前橋外工工事 (伊達市)	医療法人 敬仁会 なかのクリニック (伊達市)
福島県トラック協会県中支部 (郡山市)	富久山自動車教習所 (郡山市)	医療法人 慈繁会 土屋病院 (郡山市)
日東グラスファイバー工業 (郡山市)	福島県トラック協会会津支部 (会津若松市)	齋藤 恵子 (福島市)

## ～被害者支援自動販売機の設置協力企業～

- ・ダイドードリンコ
- ・(株)ジャパンビバレッジH・D
- ・(株)サン・ベンディング相双
- ・(株)サン・ベンディング福島
- ・キリンビバレッジ
- ・コカ・コーライーストジャパン(株)
- ・サントリービバレッジサービス(株)
- ・ジャパンビバレッジ東北郡山支店
- ・(株)サン・ベンディング東北
- ・(株)伊藤園
- ・福島ヤクルト販売(株)
- ・三本コーヒー(株)

# ふくしま被害者支援センターは

犯罪等による被害者やその家族、遺族の方々の被害の早期回復等の拠り所として

- ☆ 電話や面接による相談
- ☆ 裁判所や警察、病院等への付添い
- ☆ 弁護士会、産婦人科医会等の関係機関・団体と連携しての支援
- ☆ 犯罪被害者等給付金申請についてのアドバイス
- ☆ 被害者同士の交流の場(自助グループ)の提供

を行っています。

## 電話相談・支援受付時間

犯罪や事故の被害に関する相談

**024-533-9600**

〔相談受付時間〕

月曜日から金曜日(祝祭日、年末年始を除く。) 午前10時から午後4時まで。

SACRAふくしま(性暴力等被害相談)

**023-533-3940**

サクラシエン

〔相談受付時間〕

月曜日から金曜日(祝祭日、年末年始を除く。) 午前10時から午後4時まで。 但し月・水・金曜日は午後8時まで。

**相談無料・秘密厳守**

## 賛助会員募集中

当センターは、活動経費の多くが皆様の会費、ご寄付により運営されています。

**年会費** ○ 個人…1口 2,000円より ○ 法人・団体…1口 10,000円より

福島県公安委員会指定「犯罪被害者等早期援助団体」 **公益社団法人ふくしま被害者支援センター**

〒960-8002 福島市森合町14-6 第二福島トヨタビル2F(福島中央郵便局向かい) TEL/FAX 024-533-7830

\*当センターは公益法人です。会費を納めたり、寄付をした場合は税法上の優遇措置があります。

\*寄付は金額を問いません。